



2007年8月6日

## 投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、8月6日（月）受注分より、投資信託3銘柄を追加いたします。今回の追加により、当社取扱い銘柄数は113銘柄となります。

高い成長を誇る中国経済を支える香港、台湾、シンガポール等を含めた大中華経済圏に対して投資を行う「ディープリサーチ・チャイナ・ファンド（愛称：翡翠探訪）」、国内、国外の株式、債券、不動産投信と新興国の株式、債券に対して、バランスよく投資を行う「DIAM グローバル・アクティブ・バランスファンド（愛称：クラシックエイト）」、投資家の心理特性、行動傾向を分析した「行動ファイナンス理論」の独自計量モデルをもとに投資を行う「JPM ジャパン・ファンド（愛称：ココロジカル）」の3銘柄の取扱いを開始いたします。

当社では、投資信託取扱銘柄数の100本突破記念として、「投資信託取扱銘柄数100本突破記念キャンペーン」（ ）を実施しております。なお、当該3銘柄も、本キャンペーンの対象銘柄となります。

本キャンペーンでは、7月2日（月）～8月31日（金）15：00お申込分までに当社指定の投資信託を累計で30万円以上お買付（約定）いただいたお客様の中から抽選で500名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントいたします。

### 今回追加する投資信託の特徴について

ファンド名	ディープリサーチ・チャイナ・ファンド (愛称：翡翠探訪)	DIAM グローバル・アクティブ・バランス ファンド(愛称：クラシックエイト)	JPM ジャパン・ファンド (愛称：ココロジカル)
設定・運用会社	ユナイテッド投信投資顧問	興銀第一ライフ・アセットマネジメント	JP モルガン・アセット・マネジメント
ファンドの特色	主に大中華経済圏の株式と我が国の公社債を主要投資対象とします。	世界の魅力的な8つの資産(国内外の株式・債券・不動産と新興国の株式・債券)へ分散投資を行います。また毎月分配と四半期ごとのボーナス分配を目指します。	「行動ファイナンス理論」を元に算出した指標をもとにランキングを行い、データの妥当性、流動性、業種配分の分散等に配慮しながら投資を行います。

大中華経済圏の株式とは、大中華経済圏（中国、香港、台湾、シンガポール等）の株式市場において公開されている株式であり、かつ、大中華経済圏において大半の資産を保有するか、大半の収益を得ているか、または事業を行っている企業の株式のことをいいます。